

死産証書(死胎検案書)

この死産証書(死胎検案書)は、我が国の死産統計作成の資料としても用いられます。かい書で、できるだけ詳しく書いてください。

記入の注意

妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により測定し、できるだけ正確に書いてください。夜の12時は、「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

死産届

令和 年 月 日 届出 長殿

受付 年月日 令和 年月日 調査票作成 事件簿番号 死産第 号

Form with 8 numbered sections: (1) Parents' marital status and residence, (2) Names and birth dates, (3) Fetal sex and delivery status, (4) Time of death, (5) Location of death, (6) Household and occupation, (7) Parents' occupation, (8) Number of children born to the mother.

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

この届は妊娠週13週以後(満12週を含む)の死産について、死産後7日以内に役場に出してください。

□にあてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

この死産証書又は死胎検案書の作成者は医師又は助産師ですが、医師・助産師ともに死産に立ち会った場合には医師が書いてください。

医師又は助産師の死産証書又は死胎検案書が得られないときは届出人はその理由を余白に書き死産の事実を証明しよう者が死産証書の(15)(16)(17)以外の各欄についてできるだけ書いてください。

(11)胎児死亡の時期(妊娠週22週以後の自然死産に限る)で「分娩前」とは陣痛開始前をいい「分娩中」とは陣痛開始から胎児が娩出し終るまでをいいます。

Main form with 15 numbered sections: (9) Fetal sex, (10) Weight and length, (11) Time of fetal death, (12) Location and type of death, (13) Single or multiple, (14) Natural or artificial death, (15) Cause of death, (16) Fetal surgery, (17) Fetal dissection, (18) Signatures and dates.

I欄及びII欄に關係した手術について、術式又はその診断名と関連のある所見等を中心に書いてください。